

# 一般質問通告表

令和5年第4回始良市議会定例会（12月4日）

<p>15. 有川 洋美</p>	<p>1. 医療的ケア児等支援</p> <p>2. 老人福祉施設入所者負担金支払い方法</p> <p>3. 新学校給食センター整備について</p>	<p>「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」が、2021年6月18日に交付され9月18日に施行された。</p> <p>県は、2023年9月5日に「鹿児島県医療的ケア児等支援センター」を開設した。</p> <p>市においても医療的ケア児等が多くいる。そこで、県・国・民間（医療機関や医療ケア児等が利用する福祉施設や保育所等）との連携も含め、市における現状、支援体制及び課題等を問う。</p> <p>市内の養護老人ホーム入所者の家族又は親族がその負担金を毎月、市役所（各総合支所及び出張所）または銀行等の窓口にて納付している。ATMやコンビニでも対応できていないため窓口支払いである。その場合、平日で時間的にも制限があり、毎月のこと家族又は親族の負担は大きい。</p> <p>市民の負担軽減のため、口座引落しもできるように整備する考えはないか。</p> <p>新学校給食センター整備の進捗状況を問う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p>
<p>16. 堀 広子</p>	<p>1. 学校給食費について</p>	<p>(1) 保護者の負担軽減の施策として「小学校・中学校の給食費無償化が全国に広がっている。学校給食費は、県内14市町村が全額助成し、20市町が一部支援している。</p> <p>健康と成長を支え、少子化対策と</p>	<p>市長 教育長</p>

	<p>2. 会計年度任用職員へ勤勉手当支給を</p>	<p>して本市でも給食費の無償化を実施するため調査検討を進めるべきではないか。</p> <p>(2) 2024年度から学校給食費は公会計に移行するが、その効果をどのように見込んでいるのか。</p> <p>(3) 保護者が負担する給食費は、どのようになるか。現在の負担額との比較を示せ。</p> <p>(4) 地産地消など、独自に取り組みされている学校給食納入業者は移行後も継続できるか。</p> <p>(1) 会計年度任用職員の労働条件を改善し、安心して働くことができる対策が必要である。県の最低賃金は10月に897円に改定された。しかし、物価上昇からして賃金は追いついていない。始良市の正規職員は全体で548人で、会計年度任用職員は554人となっている。本年4月の国会において自治体で働く会計年度任用職員にも勤勉手当（夏・冬とも1.025月）を支給できるよう法律改正が行われたが、市ではどのように対応するのか。</p> <p>(2) 総務省は人事院勧告で、俸給表が改正された場合、会計年度任用職員も正規職員と同様に4月に遡って支給するよう通知しているが、どのように対応するのか。</p>	<p>市長</p>
	<p>3. 市道認定で財源確保を</p>	<p>本市が要綱で定めている市道路線認定基準に該当する路線で、生活道路として利用されている里道を市道に認定することで、基準財政需要額に基づく地方交付税の確保につながるが、市としてはどのような調査を行っているか。</p>	<p>市長</p>